

平成30年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス

上場取引所

東

コード番号 3753

URL http://www.flight-hd.co.jp/

平成29年11月9日

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 片山 圭一朗

問合せ先責任者(役職名)代表取締役副社長

(氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,052	1.4	63	△48.5	73	△33.3	57	△40.9
29年3月期第2四半期	1,037	133.6	123	_	110	_	98	_

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 57百万円 (△41.6%) 29年3月期第2四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年3月期第2四半期	6.13	_
29年3月期第2四半期	10.37	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	1,307	775	59.4	82.05
29年3月期	1,533	718	46.8	75.94

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 775百万円 29年3月期 718百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭		
29年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
30年3月期	_	0.00					
30年3月期(予想)			_	0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	副	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主(当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,500	△20.7	260	△56.0	250	△56.2	200	△50.9	21.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	9,456,500 株	29年3月期	9,456,500 株
30年3月期2Q	829 株	29年3月期	829 株
30年3月期2Q	9,455,671 株	29年3月期2Q	9,455,671 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	4
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	4
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	;
	(1) 四半期連結貸借対照表	
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	四半期連結損益計算書	4
	第2四半期連結累計期間	4
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	(
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
	(セグメント情報等)	,

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用環境や個人消費に改善が見られ、緩やかな回 復基調が続いております。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発及び電子決済ソリューション

(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメント・マイスター」)の開発及び販売に注力しました。 以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,052百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は63百万円(前年同期比48.5%減)、経常利益は73百万円(前年同期比33.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は57百万円(前年同期比40.9%減)となりました。

(畄位, 五万円)

(平位:百人					
		当第2四半期	前第2四半期	前年同	司期比
		(連結)	(連結)	増減額	増減率
	C&S事業(*)	268	412	△143	△34.8%
	サービス事業	721	591	130	22. 1%
	ECソリューション事業	61	39	22	57.0%
	調整額	_	\triangle 4	4	_
売上		1, 052	1,037	14	1.4%
	C&S事業(*)	△44	54	△99	_
	サービス事業	256	188	67	36.0%
	ECソリューション事業	△11	△ 0	△11	_
	調整額	△136	△118	△17	_
営業	損益	63	123	△59	△48.5%
経常	損益	73	110	△36	△33.3%
親会	社株主に帰属する四半期純損益	57	98	△40	△40.9%

(*) C&S事業: コンサルティング&ソリューション事業

セグメントの業績は次のとおりであります。

(1) コンサルティング&ソリューション事業

コンサルティング&ソリューション事業においては、既存顧客向けのシステム開発、保守及び物流企業向けの システム開発支援等を行いました。

前上期に大型案件があった反動により減収減益となっておりますが、当期業績は下期偏重となる見込みであ り、概ね計画通り推移しております。

以上の結果、売上高は268百万円(前年同期比34.8%減)、営業損失は44百万円(前年同期は営業利益54百万 円)となりました。

② サービス事業

サービス事業においては、電子決済ソリューション(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメン ト・マイスター」)の開発及び販売に注力いたしました。 既存の大口顧客向け「Incredist」の追加納品があったことから、大幅な増収増益となっております。

以上の結果、売上高は721百万円(前年同期比22.1%増)、営業利益は256百万円(前年同期比36.0%増)とな りました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力 いたしました。

「EC-Rider B2B」の受注拡大に伴い、大幅な増収となっておりますが、体制拡大に伴う固定費の増加により、

営業利益は減益となっております。 以上の結果、売上高は61百万円(前年同期比57.0%増)、営業損失は11百万円(前年同期は営業損失0百万 円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ226百万円減少し、1,307百万円となりまし

た。主な増減要因は、売掛金の減少(475百万円減)、現金及び預金の増加(219百万円増)であります。 負債は、前連結会計年度末と比べ284百万円減少し、531百万円となりました。主な増減要因は、買掛金の減少 (111百万円減)、未払法人税等の減少(76百万円減)及び借入金の純減少(58百万円減)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ57百万円増加し、775百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰 属する四半期純利益の計上(57百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期決算短信」で公表した通期の連結業績予想 に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:下円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811, 488	1, 031, 216
売掛金	563, 906	88, 383
商品	32, 220	31, 104
仕掛品	15, 271	23, 779
その他	30, 489	33, 368
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1, 452, 376	1, 206, 853
固定資産		
有形固定資産	8, 053	16, 415
無形固定資産	27, 059	20, 244
投資その他の資産	45, 992	63, 572
固定資産合計	81, 104	100, 232
資産合計	1, 533, 480	1, 307, 086
負債の部		
流動負債		
買掛金	154, 497	43, 238
短期借入金	177, 894	141, 159
未払法人税等	93, 954	17, 787
その他	126, 589	89, 231
流動負債合計	552, 935	291, 416
固定負債		
長期借入金	248, 040	226, 214
その他	14, 461	13, 578
固定負債合計	262, 501	239, 792
負債合計	815, 437	531, 208
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 205, 123	1, 205, 123
資本剰余金	1, 195, 798	1, 195, 798
利益剰余金	$\triangle 1,682,339$	$\triangle 1,624,345$
自己株式	<u></u>	$\triangle 1,275$
株主資本合計	717, 307	775, 301
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	736	576
その他の包括利益累計額合計	736	576
純資産合計	718, 043	775, 878
負債純資産合計	1, 533, 480	1, 307, 086
		=, = : : , = = =

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	1, 037, 588	1, 052, 047
売上原価	629, 391	661, 957
売上総利益	408, 196	390, 090
販売費及び一般管理費	285, 135	326, 653
営業利益	123, 061	63, 436
営業外収益		
受取利息	454	818
受取賃貸料	1, 200	_
為替差益	-	8, 933
貸倒引当金戻入額	1,000	-
助成金収入	-	2, 473
その他	126	72
営業外収益合計	2, 780	12, 297
営業外費用		
支払利息	4, 838	2, 064
為替差損	8, 145	_
不動産賃貸原価	2, 241	-
その他	229	78
営業外費用合計	15, 454	2, 143
経常利益	110, 387	73, 590
税金等調整前四半期純利益	110, 387	73, 590
法人税、住民税及び事業税	12, 289	15, 596
法人税等合計	12, 289	15, 596
四半期純利益	98, 097	57, 994
親会社株主に帰属する四半期純利益	98, 097	57, 994

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
98, 097	57, 994
887	△159
887	△159
98, 984	57, 834
98, 984	57, 834
	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) 98,097 887 887 98,984

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(幸匹・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	110, 387	73, 590
減価償却費	13, 026	8, 963
支払利息	4, 838	2, 064
売上債権の増減額(△は増加)	△84, 797	475, 522
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2, 356	$\triangle 7,242$
仕入債務の増減額(△は減少)	△322, 660	△111, 259
その他	△92, 031	△33, 702
小計	△368, 879	407, 936
利息及び配当金の受取額	454	818
利息の支払額	△4 , 967	△1,813
法人税等の支払額	△2, 646	△91, 926
営業活動によるキャッシュ・フロー	△376, 039	315, 015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4 , 920	△10, 274
敷金及び保証金の差入による支出	-	△18, 142
その他	1,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3, 920	△28, 417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	51, 405	△36, 430
長期借入金の返済による支出	△7, 104	△22, 131
財務活動によるキャッシュ・フロー	44, 301	△58, 561
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104	△8, 309
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△335, 763	219, 728
現金及び現金同等物の期首残高	436, 626	811, 488
現金及び現金同等物の四半期末残高	100, 862	1, 031, 216

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション 事業	サービス事業	ECソリューション事業			
売上高 外部顧客への 売上高 セグメント間	412, 040	591, 268	34, 279	1, 037, 588	_	1, 037, 588
の内部売上高 又は振替高	_		4, 757	4, 757	△4, 757	_
計	412, 040	591, 268	39, 036	1, 042, 345	△4, 757	1, 037, 588
セグメント利益 又は損失 (△)	54, 310	188, 342	△613	242, 038	△118, 977	123, 061

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全 社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	コンサルティング	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	&ソリューション 事業	サービス事業	ECソリューション事業			
売上高 外部顧客への 売上高 セグメント間 の内部売上高 又は振替高	268, 784	721, 964 —	61, 299 —	1, 052, 047 —	-	1, 052, 047 —
計	268, 784	721, 964	61, 299	1, 052, 047	_	1, 052, 047
セグメント利益 又は損失(△)	△44, 900	256, 193	△11,835	199, 457	△136, 021	63, 436

- (注) 1. セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。